

2013年度東京医科大学英語

解答

第1問	14-①	30-⑤
1-④	15-④	31-③
2-③	16-①	B.32-③
3-⑤	17-②	C.33-③
4-①		D.34-③
5-①	第4問	35-①
	18-①	E.36-②
第2問	19-⑩	37-③
6-④	20-⑭	38-③
7-⑤	21-⑪	
8-②	22-⑧	第5問
9-④	23-⑦	①
10-④	24-⑬	⑦
11-④	25-⑰	⑩
	26-⑨	⑬
第3問	27-⑥	⑰
12-③	28-②	
13-②	29-④	

第1問

1-④

④relative [ə]が異なる。他は[ei]である。○chaos「大混乱, 無秩序」, ○decade「10年」, ○relative「相対的な」⇔absolute「絶対的な」

2-③

③fatigue [i:]が異なる。その他は[ɑi]と発音する。○bribe「わいろ」, ○fatigue「疲労」

3-⑤

⑤knowledge [ɑ]が違う。他は[au]と発音する。○crowd「人ごみ」, ○drought「干ばつ」

4-①

① cloth[ˈkɒt]である。その他は[ou]と発音する。clothes と cloth の発音の違いに気をつけること。○soul「魂」、○toe「足の指」

5-①

① Breathe [i:]である。その他は[e]となる。○endeavor「努力」、○spread「広げる」、○thread「糸」

第2問

6-④

a. 「スーザンは2005年に退学した。私はそれ以来、彼女を見ていない」副詞の since が適切である。at that time や then のような過去の1点を表す副詞は、現在完了と一緒に使わない。nowadays「昨今では、最近では」は過去と対比させて「昨今では～である」という時に現在形で使う。

7-⑤

b. 「あなたたち2人は自分らの分を喜んで払いますか」be willing to は「喜んで～する」と思われているが、ニュアンスとしては I am willing to pay. 「払ってもかまわない、べつにいいよ、払う意思はあるよ」となるので気をつける。○eagerly「熱心に」、○surely「確かに」、○voluntary「自発的な」

8-②

c. 「その村には誰もいなかった。我々は何時間もその場所全体を搜索したが住民の足取りはつかめなかった」search「搜索する」が適切である。○search for「～を探す」≠ seek-sought-sought, ○witness「目撃する、証言する」

9-④

d. 「管理者はスタッフメンバーにメアリーがその問題を扱ったやり方について、どう思うかを尋ねた」think of「～について考える」に気が付かなくてはいけない。What を用いた間接疑問文である。わかりやすくする為に、もっとシンプルにすると He asked them what they thought of the way. 「彼は、彼らにそのやり方をどう思うか尋ねた」となる。

10-④

e. 「この家は当分の間、十分に大きい、子供ができたらもっと大きい家を見つけなくてはならないだろう」 **for the moment** 「当分の間」が適切である。選択肢の似たような表現も整理しておくこと。○**for a minute** 「少しの間」、○**for an instant** 「一瞬」、○**for now** 「今のところ、さしあたり」

11-④

f. 「一生懸命説明しようとしたが、自分の考えを分かってもらえなかった」 **make oneself understood** 「自分の考えをわかってもらう」という意味である。例文 **Can you make yourself understood in French?** 「フランス語で用が足せますか」のように使う。

第3問

a. A: なんて長い日だ。しなくてはならない仕事がたくさんだ。くたくただ。

B: 今日もジムに行くの?

A: もちろん。12

B: あなたが健康なのは不思議じゃないなあ。

12-③

「もちろん」とあるので、ジムに行くということから正解は③である。○**exhausted** ≒ **very tired**

① 「それは効かないよ」

② 「明日までにこれらの資料をまだチェックし終えなくてはならないだろう」

③ 「それを外す事はできない」 ○**leave out** 「忘れる、除外する、省く」

④ 「今晚早く帰って寝るつもりです」

b. A: おはようございます。ジョンソンインターナショナル、メアリーホワイトが承ります。

B: ミスターテイラーのデビッドテイラーです。ジョンソンさんにつないでいただけますか?

A: 13

B: はい、ありがとうございます。

13-②

前後の文から推測すると、②が適切である。

① 「確かに。彼はそちらへ向かっています」

② 「他の電話に出ています。お待ちになりますか」 ○**hold on** 「(電話を) 待つ」

③ 「ええ、彼はあなたとは終わっています」 ○**through with** 「～と縁をきっている」

④ 「メインエントランスをぬけてくることができます」

c. A: 棚に青いノートがないのですが、バックヤードにいくつかありませんか。

B: 棚になれば、きっと切れています。

A: チェックしてもらえますか。

B: はい。14

14-①

the back とは店のストックやバックヤードのことと考える。○run out of 「切れている」

① 「すぐ戻ります」

② 「後で調べようと思います」

③ 「ストックしていません」

④ 「あなたのために発注するつもりです」 ○place an order 「発注する」

d. A: クレジットカードは使えますか。

B: 15

A: 本当ですか。それでは日本円で払えますか。

B: もちろん。

15-④

Do you accept credit cards? は決まり言葉なので覚えておくとよい。

① 「実際、クレジットカードを好みます」

② 「問題ありません」

③ 「はい、手付金を入れることができます」 ○give a deposit 「敷金、一時金を入れる」

④ 「好きな方法で払えます」 ○means 「手段、方法」

e. A: トレバースミスを知っていますか。

B: はい。どうしました。

A: 今週、ずっと連絡し続けています。どうすれば連絡つきますか。

B: 16

16-①

I've been trying to get in touch with him all week. ここでは、現在完了進行形が使われているので、「今週、ずっと連絡を取り続けていた」というニュアンスが伝わる。What about him? とは What do you think about him? を短くした形で、「彼をどう思いますか」と人に意見などを聞くときに使う表現である。How about you? とほとんど同じであるが、少し改まった感じがする。○get in touch with 「連絡を取る」、○get hold of 人 「～をつかまえる、連絡

をとる」

- ①「私に任せてください」○leave A to B「AをBに任せる」
- ②「放さないで下さい」
- ③「その余裕がありません」○afford「金銭的な余裕がある, ~する余裕がある」
- ④「彼がいないと寂しくなります」

f. A: 面接はどうだった。

B: ああ, 頭が真っ白だった。

A: 17

B: ありがとう。

17-②

mind は和訳しにくい単語であるが, いまは「頭が真っ白」という表現に使われている。brain「脳」や heart「心」と似ているが異なる単語である。やり取りの最後にありがとう, とあるので, ②が当てはまる。

- ①「一緒に行ったらだめですか」
- ②「それを聞いて残念です」
- ③「なんてすばらしい」
- ④「大丈夫。あなたはその面接に行けます」

第4問

和訳

どの年代でもペットのオーナーは動物を育てる楽しみを良く知っている。高齢者にとっては猫や犬の世話をすることは, 感情的にも身体的にも利点があるので, 特に重要な役割を果たしている。実際, ペットのオーナーであることの利点を証明するたくさんのデータが集められてきたので, “ペットセラピー” は現在, 十分確立された1つの健康管理方法である。高齢者がペットを飼うか, 動物と時間を過ごすかどうかによって, 彼らの生活の質において顕著な改善を経験することができる。

高齢者にとって, 動物と関わることは血圧の低下, 心拍数の低下, ストレスの解消のような医学的な利点がある。エサやり, 頭などをなでて, そして散歩をさせることなどのペットを世話する行為は, 定期的に身体を動かすことになり, 柔軟性や心臓血管の働きを高めることになり血流を改善することに役立つ。憂鬱のレベルを下げることで, 孤独感の軽減, もっと強い目的意識と自信をもつことなど感情面の利点もある。

もし高齢者たちが動物を所有することができないなら, ボランティア組織がペットセラ

ピーサービスを提供することもある。これらのグループは病院や老人ホームに猫、犬、鳥、他の動物を持ってくる。1986年から日本アニマル福祉協会とその動物は、多くの年いった病院患者の顔にスマイルをもたらしている。同様にアメリカのペットオンホイールズのようなグループは、家に引きこもった高齢者や寝たきりの人でさえ、動物を可愛がるという愛情を受け取ることが確実にできるようにしている。

一般的に、小さめの犬や猫は軽くて高齢者のひざの上にフィットするので、関わることもある。また小さめの動物は、動物を自分で飼いたい高齢者にとって理想的なペットの候補になる。専門家が暗示するところでは、年をとっているペットの方がその行動は安定していて予測できるので、高齢者は成長した動物を飼う。しかしその選択を犬や猫に限定する理由はない。実際パデュー大学の研究によれば、水槽の魚の世話をすることがアルツハイマーの患者にとって有効であることがわかり、一方イタリアの研究ではカナリアたちを育てることが憂鬱のレベルを低下させることが明らかにされた。

ペット関連用品販売会社はペットセラピー現象に注目していて、高齢者が動物を育てるのに役立つ、様々な考案品を商品化している。例えばエレクトロニックフィーダーはその日のセットした時間に一定量の食事を自動で出す。ペットのボールをオートで洗浄して新しい水を追加するウォーターマシンのもある。ミニペットウォーカー（根本的には犬のランニングマシン）は、もしペットのオーナーが動けなくても、ペットが十分な運動を得られることを確実にしている。また他の道具はテニスボールを投げつけて、犬とキャッチボールをより簡単にさせる。

そして現在、ロボットペットの世代さえある。ソニーや松下電器のような会社によって開発されたこれらの可愛いロボットたちは、様々な感情を示して、オーナーと広範囲にわたって関わる。「ロボベアー」のように感情的な機能を持っているものもある。音声認識テクノロジーが備えられていて、「オーナー」が「気分が悪い」みたいな言葉を聞くとすぐに緊急対応センターに連絡する。ペットも飼えない、または24時間介護に余裕がない高齢者にとってこれらのスーパーインテリジェントロボットペットは「同時に両方のいいどこ取りをする」解決策を与えてくるかも知れない。実際、吠えたり、ニャーと鳴いたり、壁コンセントで充電したりしても、ペットとは高齢者にとって素晴らしい仲間になりうるのである。

- well-established 「よく確立された」
- noticeable 「顕著に」
- heart rate 「心拍数」
- flexibility 「柔軟性」
- blood flow 「血流」
- a sense of purpose 「目的意識」
- retirement home 「老人ホーム」

- house-bound 「家に引きこもった」
- enjoy the comfort 「愛情を受け止める」
- ideal pet candidates 「理想的なペットの候補たち」
- caring for 「お世話すること」
- pet-supply company 「ペット関連用品の会社」
- pet-therapy phenomenon 「ペットセラピー現象」
- take note of 「～に気が付く, 注目する」
- treadmill 「ランニングマシン」
- make sure that S V 「確実に S が V できるようにする」
- a range of 「さまざまな」
- interact 「関わる」
- extensively 「広範囲にわたって」
- impressive function 「感情的な機能」
- voice-recognition technology 「音声認識テクノロジー」
- recharge 「充電する」
- a wall socket 「壁コンセント」

A 18-①

Caring for a cat or dog can play an especially important role 「高齢者の場合, 猫や犬は特に重要な役割を果たすことがあう」 ○play a role 「役割を演じる」

19-⑩

so much date has been collected confirming the benefits of pet ownership that~ 「ペットのオーナーとしての利点を証明するたくさんのデータがずっと集められてきたので~」 so much date が主語になる。「~を証明しているデータ」は集められるので受身になる。また修飾している confirming が離れたところにあることに気が付くと分かりやすい。

20-⑭

a noticeable improvement in their quality of life 「高齢者の生活の質において顕著な改善」 QOL と表記されることが多いが quality of life は医療上重要な概念である。

21-⑪

a regular physical routine that helps to improve flexibility and blood flow 「柔軟性や血流の改善を助けるような定期的に身体を動かすこと」前後より動詞が入ることがわかるので、意味から improve が最も適切である。

22-⑧

have brought smiles to the faces of many elderly hospital patients 「たくさんの年を取った病院患者たちの顔にスマイルをもたらしてきた」 since 1986 とあるので現在完了形の可能性を考える。また the faces と続くのことが大きいヒントになっている。

23-⑦

since they are light and can fit on a senior's lap 「彼らは軽くて高齢者のひざにフィットできる」まず動詞がくることに気が付く。lap 「膝」から想像するとよい。ノート型パソコンのことを lap top computer という。○fit on 「うまく収まる」

24-⑬

Yet there is no reason to limit one's choices to dogs or cats. 「しかし犬や猫に選択を制限する理由はない」まず to の後は動詞がくる可能性を考えるとよい。limit A to B 「A を B に制限する」その次に続く文に fish, canaries などが出てくることもヒントになっている。

25-⑰

while another study in Italy revealed that raising canaries led to lower levels of depression 「イタリアのまた別の研究は、カナリアたちを育てることは憂鬱のレベルの低下をさせることが明らかにした」同じ文の前半にはパデュー大学の研究の話がきていて、その後、イタリアでの研究の話になる。a Purdue University study showed that ~と同じように考えるとよい。つまり another study が主語になり、その述語動詞を探す。

26-⑨

Pet-supply companies have taken note of the pet-therapy phenomenon 「ペット関連用品販売会社はペットセラピー現象に注目してきた」直後の文を読むと「高齢者が動物を育てるのに役立つ、様々な考案品を商品化している」とあることから考えるとよい。○take note of 「～に気が付く、注目する」

27-⑥

Mini pet-walkers (basically treadmills for dogs) make sure pets get enough exercise 「ミニペットウォーカー（根本的には犬たちのためのランニングマシン）は、ペットたちが十分な運動を得ることを確実にしている」○make sure that ~ 「～に確実になるようにする、きっと～となるようにする」

28-②

to make it easier to play catch with a dog 「犬とキャッチボールをすることをより簡単にさせるために」 a variety of device 「様々な考案品」を紹介していることから推測しなくては
いけない。○play catch with ~ 「～とキャッチボールをする」

29-④

Developed by companies like Sony and Matsushita Electric 「ソニーや松下電器のような
会社によって開発された」分詞構文である。カンマ後の these cute robots 「これらの可愛
いロボットたち」が意味上の主語である。

30-⑤

Equipped with voice-recognition technology, 「音声認識テクノロジーが備えられた」分詞
構文である。主語はロボベアーである。

31-③

Robobear immediately contacts an emergency response center 「ロボベアーは緊急対応セ
ンターに連絡する」動詞の三人称単数形が入ることが予測できる。

B. 32-③ C. 33-③

several medical benefits 「いくつかの医学的な利点」とあるので lower blood pressure 「血
圧の低下」, slower heart rate 「心拍数の低下」が適切である。

D. 34-③ 35-①

34 日本のグループの活動を述べた後でアメリカのグループについて説明しているの
ので、③ Likewise 「同様に」が適切といえる。

35 前文の a variety of devices を次々と紹介しているの
ので、① For example がふさわしい。
○otherwise 「もしそうでなければ、別のやり方で、その他の点では」
○therefore 「それ故に」

E. 36-②

- ① 「オーナーとの関わりによって、ペットの血圧を改善できる」
- ② 「高齢者はペットの世話を通して、自尊心を得ることができる」第2段落最終文に書か
れている内容に一致する。
- ③ 「ペットセラピーは日本で最初に確立された。そしてその概念が取り上げられアメリカ

でポピュラーになった」

37-③

- ①「専門家によれば、ペットは小さければそれだけ振る舞いが良い」
- ②「魚釣りをすることは何世紀も前から漁師たちの心境において好ましい影響として知られてきた」
- ③「イタリアで行われたある研究によると、鳥の世話をすることが特定のメンタル問題抱える人々の状態を改善した」第4段落最終文に書かれている内容に一致する。

38-③

- ①「ロボットペットの1つは彼らの感情を表すことができない」
- ②「ロボベアーはオーナーの無言の感情を認めたら、即座に緊急対応センターに警告を送る」
- ③「ペット関連用品会社のおかげで、身体的な障害がある高齢者はミニペットウォーカーを使って、自分のペットにトレーニングしてあげることができる」第5段落第4文に合致する。

第5問

和訳

ちょうど 22 歳でジェイミー・オリバーは「裸のシェフ」としてイギリス全体で有名になった。彼が自分自身をそう呼んだのは洋服を着ないで料理したからではなく、みんなが彼のレシピについていけるように調理を簡素化したからである。彼は料理の概念を「丸裸にして」取り除きたかった。それ以来、彼は多数のテレビショーを持ち、たくさん本を出版してイギリスでおなじみの名前になってきた。

今日、ジェイミー・オリバーの活動で最も知られている1つは、毎日子供たちが食べる学校給食を改善するための偉大な努力である。ある日、彼は典型的なロンドンの中学校の給食室を訪問して、毎日子供に与えられる加工済みジャンクフードがいかにたくさんあるかを見てショックを受けた。脂肪や糖分は極めて多いが、栄養価はとても低かった。「ターキーツイズラー」はこれらの不健康な食事のシンボルになった。つまり加工肉は 21.2%が脂肪で、本当の七面鳥はたったの 34%しか含まれていなかった。オリバーはその学校の給食室を1年間運営して限られた予算でも健康的な食事が出せること、そして子供たちが実際その食事を楽しめることを示そうとした。彼のミッションはその学校、その国全体を通して子供たちの食生活を根本的に変えることであった。

彼のプロジェクト（“もっといいものを食べさせて” キャンペーン）はイギリスの学校給食に影響を与えてきた。ドキュメンタリー「ジェイミーの学校給食」を見た後、271,677人がより健康な学校給食を求めるために嘆願書にサインをした。これによって首相は学校給食に2億8000万円ポンド（約370億円）を支出し、学校のメニューからジャンクフードを禁止して学校給食を準備する人々のために支援とアドバイスを与えるためのスクールフードトラストを作ることに同意した。ところで、リサーチによれば、甘くて脂肪が多い食品をやめて代わりにオリバーの給食を食べる子供たちは授業態度がよくなり、試験の成績もあがった。

もちろんこのプロジェクトにはいくつかの問題点があった。初めは多くの生徒（親でさえも）が慣れ親しんだジャンクフードの排除に抵抗した。ある有名な例では、ある親たちの中には学校のフェンス越しに近所のテイクアウトフードを子供に手渡すものもいた。しばらく、その計画に従った学校もまた少しずつ悪い週間に後戻りしていることがよくみられた。結局、子供たちにジャンクフードを単に与えるほうが簡単で安いのである。しかしながら、オリバーの努力は良いスタートを見せて、肥満が大きな問題になっている状態にはそれがとても必要なスタートなのである。

<出題された単語・熟語・文法>

- naked 「裸の」
- simplify 「簡素化する」
- strip down 「服を脱ぐ、取り除く、全てを奪い去る」
- numerous 「数多くの」
- become a household name 「おなじみの名前になる」
- budget 「予算」
- radically 「根本的に」
- sign a petition 「嘆願書にサインする」
- 第3段落第3文~ a School Food Trust to provide support and advice for people preparing school meals. 長い文であるが provide A for B の構文に気が付くこと。「学校給食を準備する人々のために支援とアドバイスを与えるためのスクールフードトラスト」
- fatty food 「脂肪を多く含む食べ物」
- removal 「除去」
- pass ~ to 人 「人に~を渡す」
- 最終段落最終文, and with obesity becoming such a huge problem, it's a very necessary start. この with は強調する為に前に出てきている。「肥満が大きな問題になっている状態にはそれがとても必要なスタートなのである」

39~43 ① ⑦ ⑩ ⑬ ⑯

- ① 「イギリス人たちは、ジェイミー・オリバーが料理の概念をできる限りシンプルにしたという事実を重視して、“裸のシェフ”と呼び始めた」第1段落第1～3文に合致する。
- ② 「ジェイミー・オリバーは自分自身で本を書いているが、彼のレシピや性格についてはたくさんの本に書かれている」第1段落最終文と異なるので誤りである。
- ③ 「ジェイミー・オリバーは家庭料理において著名な人物である」第2段落第1文を読むと、家庭料理ではなく学校給食の改善において努力したと書かれているので誤り。○ **prominent figure** 「著名な人物」
- ④ 「ロンドンの中学校では以前は加工されたジャンクフードが生徒に出されていたのは、加工食品が安いだけでなくその当時ヘルシーだと信じられていたからである」当時ヘルシーだったという記述はない。
- ⑤ 「ジェイミー・オリバーは脂肪や糖分や栄養価の高い学校給食をみて驚いた」第2段落第3文に一致しない。
- ⑥ 「ジェイミー・オリバーは一定の金額内で健康的な食事をその学校の生徒たちのために用意することに成功した。しかし実際生徒たちの食欲を満たすことには成功しなかった」食欲についての記述はない。○ **appetite** 「食欲」
- ⑦ 「“ターキーツイズラー”はイギリスの子供たちが学校で食べていたヘルシーでない食べ物の1つである」第2段落第4文に一致する。
- ⑧ 「七面鳥の肉は21.2%の脂肪を含んでいる」21.2%は加工肉の脂肪とのことをいっているので、誤り。
- ⑨ 「ジェイミー・オリバーは、学校で出される食事の内容を変えるための大胆な実験をする前に1年間学校のシェフになった」第2段落の最後と一致しない。○ **a bold experiment** 「大胆な実験」
- ⑩ 「スクールフードトラストは“ジェイミーの学校給食”というドキュメンタリーに感銘を受けた271,677人がサインした嘆願書がもたらした結果の1つとして設立された」第3段落第2・3文に書かれている内容に一致する。
- ⑪ 「ジェイミー・オリバーの運動によって人々はスクールフードトラストに2億8000万ポンド支出することを可能にする契約書にサインした」第3段落第2・3文に一致しないので誤り。
- ⑫ 「子供たちの食習慣と行動の関係を示す研究はない」第3段落最終文によると、食事を変えたら改善されたとあるので、誤り。
- ⑬ 「学校給食は子供たちのテストスコアと同様に態度と密接な関係があるように見える」第3段落最終文に合致する。
- ⑭ 「この記事に述べられているある研究によると、ジャンクフードは少なくとも生徒たちの

身体的健康によい効果があるとわかった」本文に記述されていない。

⑮「ジェイミー・オリバーはジャンクフードのような味がする学校給食を作り上げたが、実際ジャンクフードよりもずっとヘルシーだった」本文に記述されていない。

⑯「子供たちだけでなく大人の中にも、学校給食のためにジャンクフードを好むものもいた」最終段落第2文に一致する。

⑰「オリバーの計画を採用したすべての学校は、何とかヘルシーな食べ物を出し続けることができた」最終段落第4文には、悪い習慣によく逆戻りしたとあるので一致しないと考える。○adopt「採用する」○manage to V「何とかがんばって～できる」≒canと似ているが少しニュアンスが異なるので注意して使うこと。

⑱「ジェイミー・オリバーのプロジェクトは学校給食の改善を助けて、イギリスにおける肥満を促進した」肥満の促進については書かれていないので誤り。

<出題された単語・熟語・文法>

- chaos「大混乱，無秩序」
- decade「10年」
- relative「相対的な」⇔absolute「絶対的な」
- bribe「わいろ」
- fatigue「疲労」
- crowd「人ごみ」
- drought「干ばつ」
- soul「魂」
- toe「足の指」
- endeavor「努力」
- spread「広げる」
- eagerly「熱心に」
- surely「確かに」
- voluntary「自発的な」
- search for「～を探す」≒seek-sought-sought
- witness「目撃する，証言する」
- for a minute「少しの間」
- for an instant「一瞬」
- for now「今のところ，さしあたり」
- exhausted≒very tired
- hold on「(電話を)待つ」
- run out of「切れている」
- get in touch with「連絡を取る」

- get hold of 人「～をつかまえる, 連絡をとる」
- well-established 「よく確立された」
- noticeable 「顕著に」
- heart rate 「心拍数」
- flexibility 「柔軟性」
- blood flow 「血流」
- a sense of purpose 「目的意識」
- retirement home 「老人ホーム」
- house-bound 「家に引きこもった」
- enjoy the comfort 「愛情を受け止める」
- ideal pet candidates 「理想的なペットの候補たち」
- caring for 「お世話すること」
- pet-supply company 「ペット関連用品の会社」
- pet-therapy phenomenon 「ペットセラピー現象」
- take note of 「～に気が付く, 注目する」
- treadmill 「ランニングマシン」
- make sure that S V 「確実に S が V できるようにする」
- a range of 「さまざまな」
- interact 「関わる」
- extensively 「広範囲にわたって」
- impressive function 「感情的な機能」
- voice-recognition technology 「音声認識テクノロジー」
- recharge 「充電する」
- wall socket 「壁コンセント」
- take note of 「～に気が付く, 注目する」
- make sure that ~ 「～に確実になるようにする, きっと～となるようにする」
- otherwise 「もしそうでなければ, 別のやり方で, その他の点では」
- therefore 「それ故に」
- naked 「裸の」
- simplify 「簡素化する」
- strip down 「服を脱ぐ, 取り除く, 全てを奪い去る」
- numerous 「数多くの」
- become a household name 「おなじみの名前になる」
- budget 「予算」
- radically 「根本的に」
- sign a petition 「嘆願書にサインする」

- **fatty food** 「脂肪を多く含む食べ物」
- **removal** 「除去」
- **pass ~ to** 人 「人に~を渡す」
- **appetite** 「食欲」
- **manage to V** 「何とかがんばって~できる」 ⇔ **can** と似ているがニュアンスが異なる